

特長 1
支線が
不要

自立式 風況観測塔

TKタワー

風況観測は、風力発電を導入するための「最も重要な調査」といえます。

厳しい立地条件での風況観測を可能に！現状の風況観測塔の問題点を自立式風況観測塔で解決します。



支線が不要になったことによるメリット

- 観測塔改変面積の大幅縮小！「最小面積4m×4m」。伐採面積の縮小により、環境影響小、許認可最小限に！
- 幅の狭い防波堤等に設置可能で、洋上風力発電の適地確認可能！
- ステップボルト設置で昇降が容易！

特長

3

鉄塔構造で高さ自由自在

長年培った当社の鉄塔建設技術を応用活用。



特長

2

基礎は杭構造

杭はねじ込み式。再利用も可能。場所によっては後施工アンカーでも設置可能。



特長

4

柱上部は鋼管

φ200前後の設計で風の乱れを最小限に！



特長

5

ステップボルト設置

ステップボルトで昇降。メンテナンスが容易です！



自立式風況観測塔設置工事 施工実績(代表例)

	工事場所	支柱高さ	設置年
防波堤上	青森県	60m	2017年
	新潟県	60m	2018年
陸上	宮城県	60m	2016年
	福井県	60m	2018年
	秋田県	60m	2018年、2019年
	山形県	80m	2018年
	福島県	80m	計画中

※2020年12月現在